

第5回 仙台I ソンタクラブ 東北大学大学院  
女子学生のための国際学会発表支援事業 報告書

令和 4年 12月 14日 記入

所属部局名：環境科学研究科  
学 年：修士2年  
氏 名：平野 杜萌

1. 参加国際学会等の名称

2022 MRS Fall Meeting & Exhibit

2. 開催期間

2022年11月27日～2022年12月2日

3. 発表演題

Copper-Aluminum Layered Double Hydroxides with Different Morphologies and Compositions as CO<sub>2</sub> Reduction Electrocatalysts

(和訳)

異なる形態と組成をもつ銅-アルミニウム層状複水酸化物からなる電気化学的 CO<sub>2</sub> 還元電極触媒の開発

4. 参加した国際学会等の状況並びに感想

「Copper-Aluminum Layered Double Hydroxides with Different Morphologies and Compositions as CO<sub>2</sub> Reduction Electrocatalysts」というタイトルで、二酸化炭素還元触媒に関するポスター発表および聴講を行いました。学会は日本、中国、韓国などを中心としたアジア圏、イギリスやドイツなどのヨーロッパ、アメリカなど全国から参加しており、活発な議論ができました。私のポスター発表では、2時間の発表時間の間、絶え間なく質問をいただき、英語で自身の研究内容を議論することで、様々な知見を得ることができました。自分の研究を国際学会で発信でき、議論を通して様々な意見を頂くことで、自身の研究の位置づけを再確認し研究活動のさらなるモチベーションアップにも繋がりました。その一方、完璧に伝えることができず悔しい思いを感じ、また非常に優れた研究成果を発表している研究者と議論をしたことで、もっと上を目指したいと感じる場面もありました。他のポスター発表や口頭発表の聴講では、どの発表もとても興味深く、世界トップレベルの研究分野に触れることができま

した。また、他国の研究者の発表を聞くことで、研究に関することはもちろんのこと、プレゼンテーションのスキルや英語のスキルなど、今後の研究発表で自身に取り入れたいと感じた場面が多くありました。参加して得た学び・気づきを、今後研究室での討論会において共有し、自身の修論執筆および修論発表等にも活かしていく所存です。

## 5. 本事業に対する要望等

この度は第5回仙台Iゾンタクラブ東北大学大学院女子学生のための国際学会発表支援事業に採択いただきありがとうございました。円安や物価高の影響で、どうしても国際学会参加に関する費用が高くなってしまいう中で、今回のような支援をいただき大きな励みとなりました。ご支援のおかげで国際学会に参加することができ、大変貴重な体験をさせていただきました。心から感謝しております。

※ この報告書は、本事業の出資団体である「仙台Iゾンタクラブ」への事業成果報告として提出します。

※ この報告書は、本学男女共同参画委員会ホームページに掲載します。